



## 雰囲気ガスリユースシステム

1. 目的 焼入炉から排気される排ガスを別の炉に再利用する  
同一ポテンシャルの炉は、無条件に再利用  
昇温時及び待機時は排ガスを利用

2. メリット 雰囲気ガス(メタノール)の削減  
窒素ガスの削減  
エンリッチガスの削減  
CO2ガスの削減

3. コストメリット (22日/月稼働、処理が調質の場合)

|            |             |
|------------|-------------|
| メタノールの削減量  | 126,000 円/月 |
| 窒素ガスの削減量   | 17,000 円/月  |
| エンリッチガスの削減 | 微量の為計算外 円/月 |
| 合計         | 143,000 円/月 |

年間の削減量

$$143,000 \text{ 円/月} \times 12 \text{ 月/年} = 1,716,000 \text{ 円/年}$$